

# 第 32 回日本医学脱毛学会第 43 回学術集会

## プログラム・抄録集

開催日時:平成 29 年 2 月 19 日(日)12:00~17:00

場所:大阪府立国際会議場(グランキューブ大阪)10 階 1004 号室~1007 号室

〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島 5 丁目 3-51

京阪電車中之島線「中之島(大阪国際会議場)駅」2 番出口すぐ

Tel:06-4803-5585

学会長:医療法人愛誠会 つかはらクリニック 塚原孝浩

連絡先:〒543-0055 大阪市天王寺区悲田院町 9-20 阿倍野橋ビル 3 階

Tel:06-6772-2002 Fax:06-6772-2724

Email:datsumou@tsukahara-clinic.com

ご挨拶

第 43 回学術集会を開催するにあたり、ご挨拶申し上げます。

レーザー脱毛はすでに世間に広く普及し、クリニック間で差別化が困難な時代となりました。また、エステ業界の光脱毛も問題を孕みながらも、衰退する気配はありません。このような混沌とした状況であっても、私たち医療人は安全で確実な脱毛を患者さんに提供する使命があると思います。

さらに、まだまだ医療脱毛にも解決すべき問題が残っております。疼痛、色素沈着、難渋部位、硬毛化などです。蓄熱型脱毛機の登場で一定の解決が得られたように思われますが、今後アレキサンドライトレーザー機器のように全国に数千台を超えて普及すれば、また新たな問題が表面化する可能性もあります。その様な予測のなかで、針脱毛の有用性も見直され始めております。

たとえ機器が違えども、時代が変わろうとも、われわれ脱毛学会の役割は恒久的だと思えます。

1. 安全な医療脱毛を広報していく
2. 医療従事者に安全な脱毛知識や技術を広めていく
3. 針脱毛の技術を継承していく
4. 新しい脱毛技術を開発, 広報していく

このミッションを礎に、われわれ日本医学脱毛学会会員は学術団体の一員として、脱毛理論および脱毛技術の継続的発展を目指し、今後も弛むことなく活動していく必要があります。

平成29年2月19日 医療法人愛誠会 つかはらクリニック 塚原孝浩

歴代の会長(会頭)

旧日本医学脱毛学会(昭和 62 年 1 月 31 日発足)

	総会年度		学会場	会長
第 1 回	昭和 62 年	(1987 年)		杉本 孝郎
第 2 回	昭和 63 年	(1988 年)		杉本 孝郎
第 3 回	平成元年	(1989 年)		渡部 純至
第 4 回	平成 2 年	(1990 年)	東京新宿	福田 金壽
第 5 回	平成 3 年	(1991 年)	東京新橋	福田 金壽
第 6 回	平成 3 年	(1991 年)	名古屋	福田 金壽
第 7 回	平成 4 年	(1992 年)	東京新宿	福田 金壽
第 8 回	平成 5 年	(1993 年)	東京新宿	福田 金壽

日本医学脱毛学会(平成 5 年 1 月 31 日改名)

	総会年度		学会場	会長(会頭)
第 9 回	平成 6 年	(1994 年)	東京羽田	若松 伸吾
第 10 回	平成 7 年	(1995 年)	東京羽田	若松 伸吾
第 11 回	平成 8 年	(1996 年)	東京羽田	石川 修一
第 12 回	平成 9 年	(1997 年)	東京千駄ヶ谷	松本 敏明
第 13 回	平成 10 年	(1998 年)	東京羽田	若松 伸吾
第 14 回	平成 11 年	(1999 年)	東京千駄ヶ谷	野田 宏子
第 15 回	平成 12 年	(2000 年)	東京千駄ヶ谷	若松 伸吾
第 16 回	平成 13 年	(2001 年)	東京日比谷	山本 貴弘
第 17 回	平成 14 年	(2002 年)	横浜みなとみらい	
第 18 回	平成 16 年	(2004 年)	東京青山	若松 伸吾
第 19 回	平成 16 年	(2004 年)	東京新宿	鈴木 弓
第 20 回	平成 17 年	(2005 年)	東京新宿	鈴木 弓
第 21 回	平成 18 年	(2006 年)	東京新宿	鈴木 弓
第 22 回	平成 19 年	(2007 年)	大阪中之島	高山 正三
第 23 回	平成 20 年	(2008 年)	横浜東神奈川	石川 修一
第 24 回	平成 21 年	(2009 年)	東京新宿	野田 宏子
第 25 回	平成22年	(2010 年)	大阪	濱口雅光
第 26 回	平成23年	(2011 年)	那覇	當山護
第 27 回	平成24年	(2012 年)	札幌	松本敏明
第 28 回	平成25年	(2013 年)	金沢	暇宗久

第 29 回	平成26年	(2014 年)	東京	川口英昭
第 30 回	平成27年	(2015 年)	鹿児島	曾山聖子
第 31 回	平成28年	(2016 年)	東京	亀井康二
第 32 回	平成29 年	(2017 年)	大阪	塚原孝浩

平成 3 年と平成 16 年は臨時総会があり年 2 回開かれ平成 15 年の総会は行われなかった。

## 日本医学脱毛学会役員

理事長 亀井康二(カメイクリニック)

理事 有川公三(有川スキンクリニック)

石川修一(横浜ベイクリニック)

奥村千香(おくむらクリニック)

川口英昭(川口クリニック)

鈴木弓(弓皮フ科医院)

曾山聖子(セイコメデイカルビューティークリニック)

塚原孝浩(つかはらクリニック)

當山護(当山美容形成外科)

躰宗久(躰形成外科)

野田宏子(ちば美容・形成外科クリニック)

濱口雅光(浜口クリニック)

林原伸治(林原医院)

堀内祐紀(秋葉原スキンクリニック)

松本敏明(札幌スキンケアクリニック)

(50 音順)

## 演者の方へ

各自のパソコンをご持参ください。事前に動作をご確認ください。

モニター出力は D-Sub 15pin のみとなります。

講演時間、一般演題は 5 分、シンポジウムは 10 分です。

参加費:事前登録 会員医師 12,000 円 医師以外の会員 5,000 円

当日登録 会員医師 15,000 円 医師以外の会員 7,000 円

非会員 医師 20,000 円 医師以外 10,000 円

## 日程

2月18日(土)15:00～ 針脱毛研修会

浜口クリニック梅田 大阪市北区芝田1-1-27サセ梅田ビル 6～8F

針脱毛研修会参加希望者はカメイクリニック2事務局までお申込み下さい

Tel:0766-29-2555 Fax:0766-29-2556 mail:k-clinic@p1.coralnet.or.jp

2月18日(土)19:00～ 会員および理事懇親会

インターコンチネンタルホテル大阪

大阪市北区大深町3-60グランフロント大阪 Tel 06-6374-5700

2階宴会場 HINOKI 参加費 10,000円

懇親会参加希望者はつかはらクリニック事務局まで事前にお申込み下さい

Tel:06-6772-2002 Fax:06-6772-2724 mail:datsumou@tsukahara-clinic.com

2月19日(日)9:00-10:00 理事会

大阪府立国際会議場(グランキューブ大阪)10階 控室②

2月19日(日)10:30-11:30 レーザー脱毛士認定試験

大阪府立国際会議場(グランキューブ大阪)804号室

カメイクリニック2事務局に事前申込みされた受験票を当日にご持参下さい

2月19日(日)12:00- 学術集会

大阪府立国際会議場(グランキューブ大阪)10階、1004号室-1007号室

12:00-12:45 ランチ&企業発表(昼食を用意します。)

12:55 開会の挨拶

13:00-13:40 特別講演1

13:50-14:30 特別講演2、特別講演3

14:30-15:00 コーヒーブレイク

15:00-15:50 一般演題

16:00-16:50 シンポジウム「硬毛化、傾向と対策」

16:50 次期会長挨拶

17:00 終了

## プログラム

13:00-13:40 特別講演1 座長 塚原孝浩(つかはらクリニック)  
『医療レーザーの歴史』 宮田成章(みやた形成外科皮ふクリニック)

13:50-14:30 特別講演 2,3 座長 塚原孝浩(つかはらクリニック)  
『医療脱毛の歴史』 鈴木弓(弓皮ふ科医院)  
『医療脱毛、現場から振り返って』 西田和美(いわきクリニック)

15:00-15:50 一般演題 座長 有川公三(有川スキンクリニック)

1. 蓄熱型脱毛機 Soprano®のパラメータと効果の検討 服部瞳 高木知子 奥田三枝 池田典子 内山玲子 水谷智子(水谷皮フ科クリニック)
2. 蓄熱式脱毛レーザーだからこそできる小児脱毛 奥村千香(おくむらクリニック)
3. In motion 脱毛における臨床的、組織学的検討 尾見徳弥 (クイーンズスクエアメディカルセンター皮膚科)
4. 24mm スポットハンドピースを使用した脱毛症例の供覧 堀川麻衣子 安倍将隆 加藤琴子 (グリーン皮膚科クリニック)
5. 腋窩多汗症に皮脂腺凝固法を応用した一例 望月綾 菅原洋子 石川修一(横浜ベイクリニック)
6. 当院での小林メソッドによるニキビ、皮脂腺治療 石渕京子 鈴木弓(弓皮フ科医院)
7. 全身脱毛アンケート調査結果報告 塚原孝浩(つかはらクリニック)

16:00-16:50 シンポジウム 座長 曾山聖子(セイコメディカルビューティークリニック)

『硬毛化、傾向と対策』

1. 当院における脱毛機種の変移に伴う硬毛化の傾向と対策 曾山聖子(セイコメディカルビューティークリニック)
2. 硬毛化対策はレーザー脱毛メカニズムの再検討から始めよう 吉家弘(赤坂クリニック)
3. 蓄熱式脱毛レーザーにおける硬毛化への傾向と対策 有川公三(有川スキンクリニック)

## 抄録

### 特別講演1

#### 『医療レーザーの歴史』

みやた形成外科・皮ふクリニック 宮田成章

レーザーは1960年にメイマンによるルビーレーザー発振の成功以来、飛躍的な発展を遂げ、現在では医療分野のみならず工業分野でも幅広く用いられ、既に我々の生活にはなくてはならないものとなっている。

さて皮膚科・形成外科分野におけるレーザーの歴史としては、ゴールドマンによるルビーレーザー使用がその始まりであり、その後1983年のアンダーソン博士による選択的熱融解理論の発表により飛躍的な発展を遂げた

この理論をもとにパルスダイレーザーや各種Qスイッチレーザー、脱毛用のロングパルスレーザーなどが開発されてきた。さらに近年は波長やパルス幅だけでなくビーム形状にも注目したフラクショナルレーザーが登場、そして現在ではごく短時間パルス発振のピコ秒レーザーや痩身用の脂肪を標的としたレーザー等も登場してきている。もはや美容医療領域ではレーザーが不可欠なものとなった。

今回、近年の各種レーザー開発の変遷を振り返るとともに、現在可能な治療の総説を延べ、今後の発展の可能性についても言及したい。

#### 宮田成章先生ご略歴

1990年 防衛医科大学卒業、形成外科入局・同病院勤務 1997年 札幌医科大学形成外科入局、同付属病院、市立室蘭総合病院形成外科勤務 2000年 医療法人慈好会 虎ノ門形成外科・皮ふクリニック院長 2004年 みやた形成外科・皮ふクリニックを開設、現在に至る

日本形成外科学会専門医、日本美容外科学会(JSAPS)評議員、日本レーザー医学会評議員、日本抗加齢美容医療学会(MBF)理事、医学博士

## 特別講演2

### 『医療脱毛の歴史』

鈴木弓（弓皮ふ科医院）

100年以上前、米国の眼科医が、さかさまつげに電気脱毛したのが、医療脱毛の始まり。1960年には病院で電気脱毛を行うようになった。電気分解法、高周波法、ブレンド法、など、当時の方法では、1本脱毛するのに数秒かかり、毛孔には小癬痕ができた。1986年「絶縁針電気凝固法による脱毛術」の論文を小林敏男先生が発表。これにより、皮表を傷つけずに、確実な脱毛が可能となった。1983年ロックスアンダーソンが、「選択的光熱治療」の論文。1996年グロスマンがルビーレーザーによる脱毛理論を発表。フルモト博士(日系三世)がアレキサンドライトレーザーを開発し、本日本人の肌にもレーザー脱毛が可能になった。1986年～7年にサイノシユアー社が日本にアレキサンドライトレーザーを導入。以来、次々と新しい機器が開発されている。又、同時に、電気脱毛の良さも見直されてきている。

### 鈴木弓先生ご略歴

昭和 34 年 3 月 女子学院卒  
昭和 41 年 3 月 千葉大学医学部卒  
昭和 42 年 11 月 第 43 回医師国家試験合格  
昭和 42 年 11 月 千葉大学医学部皮膚科学教室 入局  
昭和 49 年 4 月 東海大学医学部皮膚科学教室 入局  
昭和 52 年 4 月 東海大学医局 助手  
昭和 55 年 1 月 皮膚科専門医の資格を取得  
昭和 55 年 4 月 国立高崎病院 勤務  
昭和 61 年 6 月 医療法人 干栄会 昭和病院 勤務  
平成 2 年 9 月 弓皮ふ科医院開設  
平成 15 年 5 月 現在の場所に移転

### 《学会活動》

日本皮膚科学会 日本臨床皮膚科学会 日本小児皮膚科学会  
日本皮膚アレルギー学会 日本接触皮膚炎学会 日本美容医療協会  
日本美容皮膚科学会 日本美容外科学会 日本臨床皮膚外科学会



日本医学脱毛学会

日本臨床毛髪学会

日本フットケア学会

日本フットケア技術協会にも参加して、爪の治療にも力を入れておられます。

特に 日本医学脱毛学会には開業される以前から参加され、学会の認定脱毛師育成に貢献されておられます。

### 特別講演 3

『医療脱毛、現場から振り返って』

西田和美（いわきクリニック）

22年前に小林式脱毛を学び、8年間は脱毛のみに携わっており様々な体験をしました。その頃はまた『医療脱毛』という言葉の知名度は低く、【脱毛はエステでするもの】でした。

知人の紹介で脱毛に来られた患者様は皆最初「病院で脱毛してるなんて知らなかった」と驚かれていました。

その後レーザー脱毛の普及やスマホなどネット検索で脱毛の情報が安易に検索できるようになり脱毛人口は増え、脱毛は決して特別なことではない傾向になってきました。

画期的なレーザー脱毛の普及で多くの患者様はストレスから解消されましたが、一方では、針脱毛時には無かったトラブルも発生しています。

今後の(医療脱毛のありかた)について考えてみました。

### 西田和美さんご略歴

昭和62年 尼崎医療センター附属看護専門学校卒業

昭和62年 十全会病院 内科病棟に4年間勤務

平成 3年 島岡医院 産婦人科病棟・外来に6年間勤務

平成 8年 城北病院 脱毛専任看護師として針脱毛・レーザー脱毛のみ8年間従事

平成15年 いわきクリニック勤務 現在に至る

## 一般演題 座長 有川公三(有川スキンクリニック)

### 1. 蓄熱型脱毛機 Soprano®のパラメータと効果の検討

服部瞳 高木知子 奥田三枝 池田典子 内山玲子 水谷智子(水谷皮フ科クリニック)

当院は、蓄熱型脱毛機 Soprano®をH27年6月より導入した。導入からH28年12月9日迄の症例数は、下腿92例、前腕59例、大腿22例、上腕21例、脇14例、背中11例、胸5例、腹4例、項3例、肩・手背各2例である。Soprano®で、脱毛効果を得られる患者も多かったが、中には効果が乏しい患者もいた。私達はその原因を熱量不足にあると考え、適切な熱量を設定するにはエンドポイントの見極めが重要になると考えた。そこで当院スタッフ3名(下腿2名、脇1名)による検討を行い、当院で約18年間実績があるLightsheer®を基準とした場合の、Soprano®のパラメータ)について調査すると共に、両者の効果の違いを比較した。その結果を報告したい。

### 2. 蓄熱式脱毛レーザーだからこそできる小児脱毛

奥村千香(おくむらクリニック)

従来のレーザーによる医療脱毛は疼痛を伴っていた。しかしながら最近普及してきた蓄熱式脱毛は疼痛が少なく、なおかつ短時間で広範囲の脱毛を可能にしている。この脱毛の良い適応は成人のみならず小児と考えている。小児の多毛症はいじめ問題にもつながり親子で悩んでいる場合も多い。またなかなか相談できず間違った自己処理を行い皮膚炎を起こすこともしばしばである。当院では小児多毛患者の治療として蓄熱式脱毛レーザー『ソプラノアイス®』を使用し良好な結果を得ている。実際に行っている小児脱毛への取り組みも含め報告する。

3. In motion 脱毛における臨床的、組織学的検討

尾見徳弥 (クイーンズスクエアメディカルセンター皮膚科)

ダイオードレーザー(810nm) (Soprano ICE, Israel)を用いて、安全性、脱毛の効果、組織学的検討を行った。なお、本機種は、ジェル外用後に単発で照射する方式とジェルを外用後、決められた照射範囲内でハンドピースを動かす手法(in motion)を有しており、これら二つのモードの比較検討もおこなった。また、照射直後と1ヶ月後に3mmパンチ皮膚生検をおこない、HE染色、PCNA、p53の免疫組織染色による観察と透過型電子顕微鏡を用いた超微形態学的観察をおこなった。今回、検討したダイオードレーザーによる脱毛効果は日本人においても従来の報告を裏付ける高いものであった。

4. 24mm スポットハンドピースを使用した脱毛症例の供覧

堀川麻衣子 安倍将隆 加藤琴子 (グリーン皮膚科クリニック)

当院では Long pulse Alexandrite 755nm・Nd:YAG 1064nm による単発照射での脱毛を行っている。従来型レーザーの脱毛波長(Alex・Nd:YAG)としては最大のスポット照射径となる24mmのハンドピースを搭載したCynosure社製Elite MPXでの脱毛症例を供覧する。

5. 腋窩多汗症に皮脂腺凝固法を応用した一例

望月綾 菅原洋子 石川修一(横浜ベイクリニック)

腋窩の絶縁針脱毛においてレーザー脱毛と違い、毛が多ければ汗腺の焼却も同時にできるので、汗が減少する。ところが毛が少ない患者の絶縁針脱毛は、腋窩多汗症の治療として考えた場合に、殆んど効果が得られない。そこで皮脂腺凝固法を応用したところ好結果が得られた。それにより軟毛や産毛の患者では毛の減少とともに多汗症の治療が出来る。また、レーザー脱毛で、毛が無くなった患者で毛穴が目立つ場合や、多汗症で治療を考えている場合にも応用ができ、さらに皮脂の減少や腋臭症も改善する可能性があると思われ報告する。

6. 当院での小林メソッドによるニキビ・皮脂腺治療  
石渕京子 鈴木弓(弓皮フ科医院)

当院では、平成15年2月から、小林メソッドでのニキビ・皮脂腺治療を開始した。患者のそれぞれの希望や、ライフスタイル、年齢に合わせ、小林メソッドだけで施術するか、ケミカルピーリング、外用薬、内服薬などを併用しながら施術するかなど、患者と話し合い最適な方法で治療をすすめていった。14年間を振り返り、印象深い症例を報告する。

7. 全身脱毛アンケート調査結果報告  
塚原孝浩(つかはらクリニック)

エステのみならず脱毛を行う医療施設の増加に伴い、部位別高価格の処置から、複数回セット処置が増え、さらにその後は“全身脱毛”と呼ばれる範疇の処置が増えてきております。今回、当学会会員の先生方に御協力いただき、全身脱毛に関するアンケートを実施し、医学脱毛における全身脱毛の状況を報告させていただきます。

シンポジウム 座長 曾山聖子(セイコメディカルビューティークリニック)  
『硬毛化、傾向と対策』

1. 当院における脱毛機種の変移に伴う硬毛化の傾向と対策

曾山聖子(セイコメディカルビューティークリニック)

当院では今までに IPL、高周波、アレキサンドライト・Nd:YAG レーザー、針、最近では蓄熱式レーザーを用いて脱毛を行っている。10年で約 18000 人に脱毛を行った。その経験を踏まえて、硬毛化の傾向と当院における対策の試行錯誤を報告する。

曾山聖子先生ご略歴

平成 13 年 福岡大学医学部卒業

平成 13 年 福岡大学病院皮膚科入局

平成 15 年 博多駅東クリニック皮膚科部長

平成 18 年 セイコメディカルビューティークリニック開院

2. 硬毛化対策はレーザー脱毛メカニズムの再検討から始めよう

吉家弘(赤坂クリニック)

レーザー脱毛は広く普及しているレーザーメニューである。しかしメカニズムは、まだわかっていない部分が多く、硬毛化などの対策は、経験の積み重ねの検討が繰り返されるだけで、解決策が見えてこないのが現状である。今回我々は、軽い出力で痛みが軽く、しかも硬毛化せずに永久脱毛が可能だという蓄熱式脱毛レーザーソプラノアイスプレミアムの使用経験から、アンダーソンの脱毛理論を基本にそれを進化させ、安全で、確実にステムセルを熱変性させるメカニズムを考案したので紹介したい。

吉家弘先生ご略歴

1983 年 九州大学医学部卒業

1983 年 九州大学医学部皮膚科入局

1984 年 東京労災病院形成外科へ出向

1987 年 九州大学医学部医員 (次頁へ)

1990 年 赤坂クリニック開業  
2017 年 現院長 木下浩二先生に赤坂クリニックを譲渡、  
現在は隔日で勤務

### 3. 蓄熱式脱毛レーザーにおける硬毛化への傾向と対策 有川公三(有川スキンクリニック)

原因も医学的に究明されていない、レーザー機器等による脱毛施術で産毛が濃くなる「硬毛化」の定義は、現時点では無い。その「硬毛化」の臨床像は、「照射部位の密度は疎になっているが、1本1本の毛軸自体が太くかつ長くなっている毛。」である。1本だけの毛軸に着目すると、照射されたことによって本来の毛周期より長くなっている状態が推察される。「硬毛化」の起きる要素としては、『レーザーの波長、フルエンス、パルス幅、照射方式、照射技術、照射間隔、年齢、性別、体質、毛質、毛の密度、毛の色、毛流、部位、疾患、生物学的調節因子、LLLT(Low Level Laser Therapy)現象』など多因子が挙げられている。今までの蓄熱式脱毛レーザーの経験から「硬毛化」の傾向と対策を私見を交えて考察したい。

#### 有川公三先生ご略歴

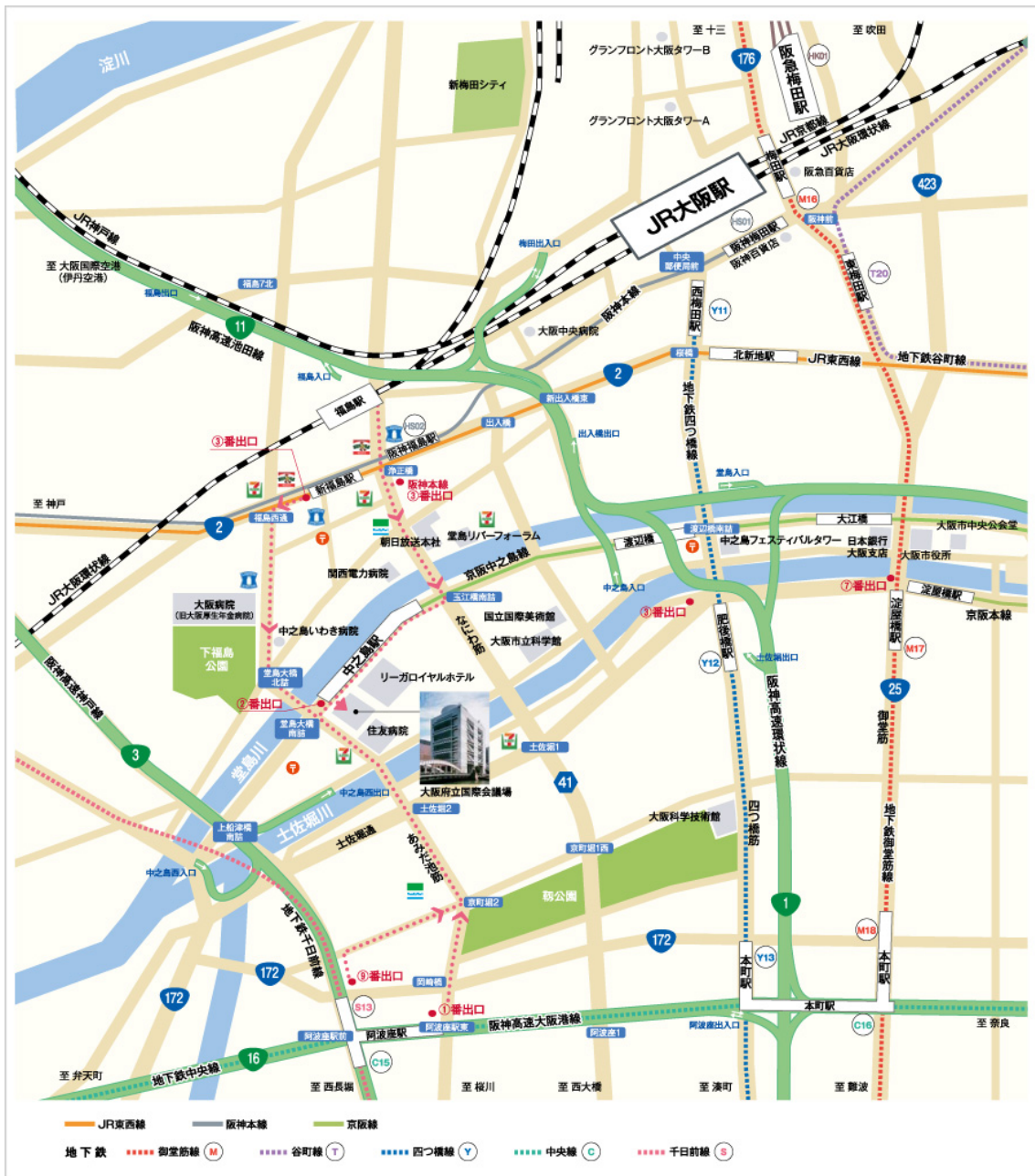
1992 年 昭和大学医学部卒業。同年 昭和大学病院形成外科学教室入局。  
1996 年 昭和大学大学院医学研究科形成外科学卒業。  
1996 年 公立昭和病院形成外科。  
1997 年 千葉県こども病院形成外科。  
1998 年 聖マリア病院形成外科。  
1999 年 熊本機能病院形成外科副部長。  
2001 年 昭和大学病院形成外科助手。  
2002 年 今給黎総合病院形成外科部長。  
2008 年 有川スキンクリニック副院長。現在に至る。

#### 資格・所属学会

医学博士 日本形成外科学会専門医・日本美容外科学会会員・日本抗加齢医学会会員  
日本美容医療協会会員・臨床水素治療研究会会員・日本医学脱毛学会理事

## 会場周辺アクセス

- ・京阪電車中之島線「中之島(大阪国際会議場)駅」(2番出口)すぐ
- ・JR大阪環状線「福島駅」から徒歩約15分
- ・JR東西線「新福島駅」(3番出口)から徒歩約10分
- ・阪神本線「福島駅」(3番出口)から徒歩約10分
- ・大阪市営地下鉄「阿波座駅」(中央線1号出口・千日前線9号出口)から徒歩約15分  
(※津波浸水対策工事のため出口の一時閉鎖があります。詳しくは大阪市交通局のサイトでご確認ください。)



協賛企業

シネロンキャンデラ株式会社  
株式会社日本ルミナス

株式会社カキヌマメディカル  
キュテラ株式会社  
サイノシュアール株式会社  
株式会社ジェイメック  
ニドール株式会社  
メディカランド株式会社  
株式会社メディカルユーアンドエー  
メトラス

協賛団体

近畿大学形成外科教室同門会